



今、平屋が静かな人気を呼んでいます。

2階建てや3階建てが主流の今、なぜ敢えて1階建ての家が選ばれるのか。

平屋ならではの魅力と、豊かな暮らし方についてご紹介します。

大きな屋根を掛けた
大空間をつくる！

段差のない空間で
移動のストレスから解放される！

家族の存在をそばに感じながら
過ごせる。

2階建で、3階建になると、どうしても家族の居場所がバラバラになってしまいますが。その点、平屋なら家族が身近にいることを肌で感じることができます。個室にいたとしても、声をかければすぐに応えることができます。平屋にはそんな温かな距離感があります。

本物の贅沢とは、
こんな暮らし方です

LIVE! kinoto

奈良・京都・大阪で家づくりを手がける、
住まいのブランド「kinoto」が、
家と暮らしを巡る“LIVE!”な情報をお届けします。



News

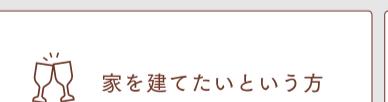
家づくりのご参考にいかがですか？
奈良市朝日町モデルハウス 見学会のご案内



階段までリビングの一部に取り込んだ広いLDKが魅力。さまざまな楽しみ方ができる、ワクワクする空間を体験してください。

お客様ご紹介キャンペーン

お近くにこのような方はいらっしゃいませんか？キャンペーンサイトからご紹介ください。



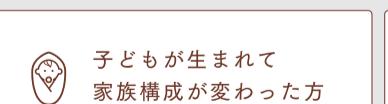
家を建てたいという方



結婚を控えている方
ご結婚直前の方



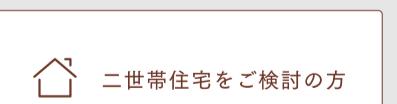
土地を探している方
賃貸に不満をお持ちの方



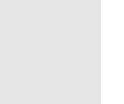
子どもが生まれて
家族構成が変わった方



kinotoの写真を見て
「ステキ」とおしゃった方



お店をはじめようと
している方

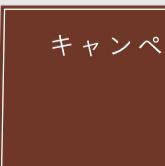


二世帯住宅をご検討の方

住宅購入を検討しているお客様を
ご紹介してくださった方に、特典と
して5,000円分の商品券プレゼント！



更にご成約された場合、
ご紹介してくださった方
も、ご紹介された方にも、100,000円プレゼント!!
※ご成約とは、ご紹介いただいた日から1年内に建築
契約締結された場合になります



キャンペーンに参加する
<https://www.kinoto.co.jp/campaign/>



子どもたちの笑顔が響く、 安心・快適な家

奈良県生駒市にある「nijiiro*café(にじいろかふえ)」のオーナーを務めるT様。「ありのままの自分を大切に」をコンセプトに、オーガニック食材を使ったカフェメニューを開発したり、ヨガレッスンを開催したりして、地域のみなさまのココロとカラダの両方に「おいしさ」を届けています。

お話を聞きます。

今回おうかがいするのは、奈良県生駒市にある「nijiiro*café(にじいろかふえ)」のオーナーを務めるT様。「ありのままの自分を大切に」をコンセプトに、オーガニック食材を使ったカフェメニューを開発したり、ヨガレッスンを開催したりして、地域のみなさまのココロとカラダの両方に「おいしさ」を届けています。

そんなT様のご自宅。nijiotoは、土地探しから家づくりまでの手伝いをしてきました。今回は、T様のライフスタイルや家づくりの流れについて、お話を聞きます。

OWNER INTERVIEW

家族の絆を育むなら、住み慣れた場所で。

駅前からの大通りを歩いてすぐ、T様の家が見えてきました。広いお庭には木々や花、野菜がたくさん植えられています。その奥には、大きな薪置き場も。「どうぞ！」と出迎えてくれたのは、T様とやんちゃ盛りの子どもたち。さっそく家中に入ると、薪ストーブが目になります。さらに進むと、大きな吹き抜けのリビングが。お庭を一望できる大きな窓が並び、太陽の光だけでも十分明るい設計になっています。

「ちょうど、住み始めて1年ぐらいかな。以前は家族5人で東京のマンションで暮らしていたんです。でも、私たちは夫婦2人とも奈良県出身で。せっかく子育てをするなら奈良がいいねと主人とも話して、移り住んできました。主人は仕事の都合で、まだ東京で暮らしているんですけどね」とT様。

奈良での家づくりを考えはじめたのは3年以上前のこと。子どもたちが大きくなる前に……と思っていたそうですが、なかなかスムーズにいかなかったのだと。そこで、上の娘さんが中学に上がる前に、T様は子どもたちとご実家に仮住まいをしながら土地探しをはじめることにしたそう。

最初は、家を建てるなら大手メーカーがいいのかなとぼんやり考えていました。住宅展示場などもめぐって。でも、いろいろ見ているうちに、個性を感じづらくなってしまったんですよね。外観や間取りも、トレンドのものばかり見てしまうせいかもしれないけれど……」

T様一家が東京で暮らしていたのは、自分たちでリノベーションしたマンション。

「リノベーションという体験がすごく楽しかったんですよね。制約がある中でも、自分たちのこだわりを大事にできるというか、とにかく自由で。だから、中古で一軒家を購入して、好きなように設計しなおすのもありかもと考えようになったんです」

それを機に、地域の工務店情報や更地以外の不動産情報にも注目するようになったそうです。

「基本的にSNSのハッシュタグ検索機能を使って探していました」とT様。地元の工務店やメーカーを検索し、たくさん並ぶ一覧写真の中でよく目に留まったのが、kinotoだったとか。

「漆喰や木などの自然素材は昔から好きでしたし、何より家の雰囲気に惹かれたんですよね。SNSで見たどの写真もそれぞれに個性があって、ここなら自分の想いも自由に叶えてくれるんじゃないかなと感じたんです」

プロの目線が頼りになった、土地探し。

いちから新しく建てるか、あるものをリノベーションするかどちらもまだ迷っている最中でしたが、行動派のT様はさっそくkinotoに足を運んだそう。土地の広さや欲しい家のイメージなど、具体的な話がまだできない段階にも関わらず、ヒアリングの丁寧さが印象的だったと話してくれました。

「どういうイメージが好きだと、世間話のような会話から入ってくれたから素人でも安心して話せたんですね。新築とリノベーションのどちらがいいかの相談にも気軽に乗ってくれて。話を聞いてもらっているうちに、物件や土地を探す段階からお手伝いしてもらえることになったんです。やっぱり、プロと一緒に探してもらえるのは心強かったです。私はどうしても、駅から近いとか、買い物に便利だと、つい利便性で土地の良さをはかってしまいがち。でもkinotoは、家が傾いてないか、現代の建築基準にあてはまっているかなど、私たちにはない知識と視点で見てくれるからすごく助かりました」

更地から一軒家まで。気になる情報が出るたびに二人三脚で探し歩いていく中、ようやく見

親の想いと子どもの声を、理想のかたちに。

土地が決まってから家を建てるまでは、とても早く感じたそう。なぜなら、kinotoはその頃にはもうすっかり、T様の理想や好みを熟知していたから。

「薪ストーブがほしい、キッチンは絶対にアイランドにしたい、猫を飼ってみたい、子どもの雰囲気がわかる家にしたい……」そういう話は土地を探しているときからすでにっていましたからね。自分で探して見つけたインテリアや家の画像を見せて、「こういうのってどう思いますか！？」って聞いてみたり」とT様。

薪ストーブのある暮らしに憧れていたと話してくれましたが、いざ設計するとなると、リビングが汚れたり、遊び盛りの子どもたちに危険性があったりしないかななど、不安も出てきたんだとか。そこで、玄関と地続きになっている土間部分への設置をkinotoから提案されたそうです。

「すごく有り難い提案でしたね。使い慣れるのに少し時間がかかりましたが、土間からでも家全体がすぐに温かくなるので驚きました。庭から運んだ薪をすぐに入れられるし、引き戸を使えば空間も仕切れるし。こんな方法があったんだ！って感じです」

玄関横のリビングはもちろん、1階の奥にある客間用の和室スペース、2階の子ども部屋まで、すぐくじんわりとした温かさを届けてくれるんだとか。

リビングの柱からつり下げているのは、空中ヨガ用のハンモック。最初は奥様のためにつけたものでしたが、今ではすっかり子どもたちの遊び道具になっている様子。

「プランコにしたり、よじ登ったり、うまく遊びに使っていますね。今は外で自由に遊べない時期なので、ありがたいかな。この家に越してから猫を2匹飼いはじめたんですが、その子たちもよくこの柱の上でのびのびしてくれていますね」



仕事と家庭の両立にも役立つ、スムーズな家事動線。

カフェを経営するなど、料理が仕事の一部であるT様にとってキッチンはかなりこだわりたいところ。ビルトインコンロをどれにするかも、kinotoと一緒にショールームをめぐったりしながら決めていったそうです。

「収納をたくさんつくってもらえて、むしろ何を入れたらいいのか迷っちゃうぐらい（笑）。キッチンから土間のパンtryを出て、そのまま裏庭の畠まで行けるようになっているのも便利なんですよ」。菜園やオーガニックなど、経営しているカフェで扱う食材選びにもこだわっているT様は、ご自身でも野菜を育てているそう。裏庭で採った自家製野菜は、ひとまず土間に置い

たり、そのままキッチンで洗えたりしやすいようになっています。また、パンtryをのぞくと、和・洋を問わないさまざまなジャンルの調理器具が並べられています。お仕事のこだわりが、そのままライフスタイルにも活かされている様子がうかがえます。

「パンtryからキッチン、ランドリー、バスルームまでは動線がまっすぐ1本になっているから、家事が効率良くこなせますね。行ったり来たりの時間を省略できるからラクチンです」。キッチンの後にはT様専用のデスクスペースが。仕事でレシピを書いたりするときに、キッチンにいながらPCを広げられるそう。ライフスタイルをしっかりとと考えられています。

また、1階に独立洗面台をつくっているのも、T様のちょっとしたこだわり。

「お客様が来たときにここで手を洗ってもらいたいなと思って、私からkinotoに作りたいと相談しました。うちは浴室乾燥なのでバスルームやランドリーに洗濯物を干していることも多いし、プライベートな空間を保ちたかったんですね。ピンクっぽい色合いをベースに、タイルの色などにもこだわったので気に入っています」

遊びまわって、会話も弾んで、絆も深まって。

2階は、寝室と子どもたちの個室。それから、キャットウォークが窓沿いで設けられています。まだ小さい2人の子どもたちの部屋は共通空間となっていますが、いずれ空間を仕切ってそれぞれの個室にできる設計になっているそうです。

「1階全体が吹き抜けになっているから、どこにいても子どもたちと会話することができるんですよ。料理や仕事をしながら『ご飯できたよ』『何しているの』と個室にいる子どもたちに呼びかければ、すぐに返事が返ってきます」

家で仕事をする機会も多いというT様。会話をしている間でも、どこで遊んでいるのか、兄弟でどんな会話をしているのかも家で過ごしているだけでわかるから、安心していられると言います。他にも、いろいろと小さなこだわりが「暮らしやすさ」につながっていると教えてくれました。

「インテリアはまだまだ途中段階。うちは外観や床材には杉を使っているんですが、やっぱりその雰囲気になじむ家具を選びたくなります。家具の種類や配置などを家族みんなで考えながら、もっと私らしい家にしていけばと思います」

遊び回る子どもたちの様子を見守りながら、家の中での過ごし方をもっと充実させていきたいと話してくれました。



今回インタビューにご協力いただいたT様が運営されています。

nijiiro*café(にじいろかふえ)

nijiiro*café(にじいろかふえ)は「中庸であること」を大切にしています。疲れた身体で、いいパフォーマンスは生まれません。落ち込んでいるときに、気持ちよく仕事や勉強に取りかかれません。でもね、かといって「休まなきゃ！」「落ち込んでる場合じゃない！」と奮い立たせると、よけいに苦しくなることがあります。カラダやココロに偏りが生まれているとき。そんなときは、どうぞnijiiro*caféにお越しください。カラダが喜ぶごはんを提供いたします。

ウェブ: <https://nijiirocafe.com/>

住所: 奈良県生駒市真弓2-4-8 2F

営業時間: 10:00-17:00

電話番号: 0743-85-5366

定休日: 日曜・月曜

最寄駅:

近鉄けいはんな線「学研北生駒駅」より 徒歩7分

近鉄学園前駅より奈良交通バス「真弓二丁目」バス停 徒歩30秒